

## 平成28年度 1年間の歩み レポート

所属校	熊谷市立富士見中学校	職名	教諭	氏名	浅沼勇弥
-----	------------	----	----	----	------

### 「一人一人が生き生きと活動できる学校生活のあり方 ～個別の指導計画による指導の充実～」

#### 「学校ファームを利用して収穫した大根を加工して販売する学習」

1 学校ファームについて

- ・地域の地主さんに学校ファームの活動を理解していただき畑をお借りする。
- ・特別支援学級では、将来の職業生活や社会自立のための学習である作業学習という時間があり、作業学習の授業で畑を利用している。

2 取り組み内容

- ・切り干し大根の製造

4月 土作り	9月 種まき	10月 間引き
		
12月 収穫	12月～2月 加工	12月～2月 乾燥
		
切り干し大根完成	2月 調理実習	2月 市役所販売
		



### 3 成果

- 栽培、収穫、生産、販売と様々な学習があり、その中で働くために必要な挨拶、返事、報告、清潔、衛生面に気をつけること、指示を理解し素直に行動すること、指示が出るまで待つこと、時間を守る、時間で働く、どんなことにも意欲的に取り組むなど、作業学習の目標を達成するための学習ができています。
- 販売や贈り物としてあげること、また、売り上げでレストランに食事に行くことなどを通して、人の役に立っていること、感謝されること、働くことの喜び、大切さ、意欲を培い、どんなことにも頑張ることができる。
- 製造から販売までの商品の流通（生産から消費の流れ）を学ぶことができる。
- 他のスペースで、トウガラシ、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、シシトウ、カボチャ、メロン、スイカ、トウモロコシ、オクラ、サツマイモ等様々な野菜を育て、野菜作りの苦労や、収穫の喜びを体験している。

### 4 生徒の感想

- 雨が降ったので畑には行かないと思ったが、カッパを着て作業をした。畑仕事に休みがないことを知った。
- 夏の暑い中だったが、1時間草むしりをした。始めはすぐに疲れて休んでしまったが、続けていくうちに長い時間継続して取り組めることができ働く体力がついた。
- 夏休みの草取りをあまりやらなかったのが、畑が草だらけで大変だった。畑の管理は毎日行わないといけない。
- 販売では自分たちが作った切り干し大根がたくさん売れてうれしかった。先生方にもおいしかったと言われ、また頑張りたいと思った。

### 5 畑の図 (5M×20M)

鷹の爪 (15本)	鷹の爪 (15本)	鷹の爪 (15本)
鷹の爪 (15本)	鷹の爪 (15本)	鷹の爪 (15本)
ピーマン ナス	ミニトマト キュウリ	かぼちゃスイカメロン サツマイモ 等

- 鷹の爪は11月ぐらいまで収穫する。
- 鷹の爪以外の場所で、9月すべて整地し、大根を栽培する。(今年度90本)